

院外洗濯業務仕様書

この仕様書は、山梨県立中央病院の院外洗濯業務に適用し、契約書のほか本仕様書により作業を実施するものとする。

1 業務内容の概要

本業務の主な業務内容は次のとおりとする。なお、乙は院内の業務に当たらせるための作業員を院内に常駐させるものとする。

- ①診察衣の院外洗濯業務
- ②院内における使用済み診察衣の回収
- ③洗濯済み診察衣の納入
- ④洗濯物集計表の作成

本業務委託は土曜日・日曜日・元旦を除く月曜日から金曜日に行うこと。

2 業務内容の詳細

①診察衣の院外洗濯業務

- 1) 乙は病院職員が診療行為で使用する白衣等の診察衣を、乙の洗濯施設に持ち出し洗濯を行う。洗濯品目及び予定数量は契約書第3条及び表1のとおりとする。履行に際しては、平成5年2月15日付指第14号厚生省健康政策局指導課長通知の別添1に定める衛生基準に従い適正に処理すること。
- 2) 乙は診察衣を洗濯する際、診察衣のポケット等に異物（印鑑、ボールペン等）が混入していないか確認すること。確認を怠ったことによる洗濯物への汚れの付着又は破損等が生じ損害が発生した場合、甲は乙に対してこの損害を請求できるものとする。ただし、甲も診察衣のポケット等に異物を混入させない努力義務はあるものとし、努力義務が遵守されていないと認められる場合はこの限りでない。

②院内における使用済み診察衣の回収

- 1) 使用済みの診察衣は、原則毎日回収するものとする。
- 2) 回収は使用済み診察衣収納容器のある各部科病棟を巡回して回収し、不潔寝具室で一時保管するものとする。使用済み診察衣収納容器と不潔寝具室で一時保管するカゴ容器等は乙が用意すること。各部科病棟に設置する診察衣収納容器の色は赤系統の色とするが、各部科病棟の責任者と協議のうえ決定してもよいものとする。診察衣収納容器設置場所は甲乙協議の元で決定する。
- 3) 嘔吐、血液、排泄物等により汚染された院外洗濯物（以下「汚染洗濯物」という。）は、甲が密閉できる容器等（以下「密閉容器」という。）に入れて引き渡すので、他の院外洗濯物と一緒に回収すること。汚染洗濯物を入れるための密閉容器は、甲が用意するものとする。
- 4) 回収した診察衣は、不潔寝具室で一時保管し、洗濯のための院外への搬出もそこから行うものとする。なお、不潔病衣等の搬出は毎日行うものとする。

③洗濯済み診察衣の納入

洗濯の完了した院外洗濯物は使用箇所ごとに仕分けをし、使用済み診察衣を回収するときに、各使用箇所へ直接納入すること。納入期日は原則回収日から1週間以内とし、特別な理由があり納入が遅れる場合は、乙はあらかじめ甲にその旨を申し出るものとし、納入遅延が生じている診察衣の所在を常に管理し、甲の問い合わせに迅速に回答できる体制をとること。

④洗濯物集計表の作成

乙は、毎日の洗濯物の納入数を診察衣の種別ごとに月別に集計表を作成し、翌月10日までに甲に提出すること。その集計表の数量と単価を乗じて得た金額を甲は乙に委託料として支払うものとする。

3 連絡体制

受注者は本業務における緊急時連絡体制表を作成し、発注者へ提出すること。

4 研修

- 1) 作業に従事する全作業員に対し、受託責任者等による社内研修を年1回以上受講させること。なお、新規の

作業員については、業務開始前に社内研修を実施しておくこと。

2) 医療安全、感染対策等について院内研修を受講すること。

5 予防接種

1) 本業務に従事する作業員については、乙の責任のもと、B 型肝炎、麻疹、風疹、水痘（水疱瘡）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の抗体があること、結核が陰性であることを検査等実施し確認するとともに、抗体がなかった作業員については、ワクチン接種を行い、作業員の安全を確保すること。

2) 乙の責任のもと、毎年、業務を行う全作業員に対して、インフルエンザワクチンを接種させること。

6 その他注意事項

1) 作業員は、院内で作業する際、ユニホーム及び名札を着用することとし、患者及びその家族等に不快感を与えないよう細心の注意を払って作業を行うこと。

2) 作業員は、業務上知り得た秘密を他に漏らしたりしないこと。

3) 乙は履行業者が替わるため業務の引継が必要な場合において、新履行業者が契約業務を適正に行えるよう、甲及び前履行業者から引き継いだ業務履行上の留意点等を、新履行業者に確実に引き継ぐよう努めなければならない。

4) 作業員の通勤は公共交通機関を使用するものとする。やむを得ず車輛を使用する場合の駐車場は、乙で別に確保するものとし、病院外来者駐車場等の使用は禁止する。

表1 洗濯品目

種 別 《参考型番》	規 格 素 材 等	院 内 使 用 箇 所
作業衣 上衣 《KAZEN スクラブ》	半袖 ポリエステル100%	ICU、NICU、M・FICU、高度救命救急センター、中央手術室、放射線科、内視鏡センター
作業衣 下衣 《KAZEN 手術スラックス》	ポリエステル100%	〃
作業衣 マタニティ 《ナガイレーベンCA1782》	半袖, ワンピース ポリエステル75%・綿25%	NICU、高度救命救急センター
予防衣 ワンピース 《アプロン139, 150, 924》	長袖, 半袖, 袖なし 後ろ2点紐止め ポリエステル65%・綿35%	NICU、ICU M・FICU、高度救命救急センター 内視鏡センター
予防衣 エプロン 《アプロンYW41-C/3》	肩紐後ろ交差止め ポリエステル90%・綿10%	4 A病棟
医務衣 白衣 《ナガイレーベンHE-4950, FT-4550》	長袖又は半袖 ポリエステル85%・綿15% 又は ポリエステル100%	医師（医局・外来・他）、放射線部、血液浄化センター、検査部、薬剤部、患者支援センター、その他
医務衣 ケーシー上衣 《ナガイレーベンHO-1962, FE-4522》	長袖又は半袖 ポリエステル90%・綿10% 又は ポリエステル100%	〃
医務衣 ズボン 《ナガイレーベンHO-1953, FE-4503》	ポリエステル90%・綿10% 又は ポリエステル100%	〃
作業衣 上衣 《ドクターフライジャケット上衣》	ポリエステル100%	高度救命救急センター
作業衣 下衣 《ドクターフライジャケット上衣》	ポリエステル100%	高度救命救急センター